

# CWA NEWS



交流会  
パート  
1

## 平成27年度交流会 ～ALTが会場を盛り上げました～



ALTを囲み参加者全員で記念撮影

6月6日(土)の定期総会後、42名が参加し交流会が行われました。

加瀬運営委員の司会進行で始まり、高柳哲男常務理事から、「本年は、次の10年に向けて最初の年。皆様方のご協力をお願いしたい」との挨拶がありました。続いて、田邊政裕理事から「ウィスコンシン州の保健医療系大学と交流を続けたいので、ご支援いただきたい」との挨拶後、同理事の音頭で乾杯となり、各テーブルでは昼食をとりながら歓談の輪が広がりました。

昼食後、最初のプログラムは、CWAからの昨年度の交流、受入れ事業の報告です。

まず、小川会員等交流部会長がCWA会員とALTとの交流イベントをスライドで紹介しました。8月の千葉市生涯学習センターにおける墨絵体験、県立千葉盲学校(四街道市)のご協力により実現した9月の和太鼓体験会、11月の千葉市生涯学習センターにおけるThanksgiving Partyの様子が紹介されました。

次に、昨年来葉したウィスコンシン州友好使節団の交流状況を、3グループの各担当者がスライドで紹介しました。

文化・芸術グループを担当した青木事務局長からは、「Garlic Mustard Pickers」というアイルランド系移民の音楽を継承している8名のグループが、成田市にある社会福祉施設(まごころ)、県立成田国際高校、公津の杜中学校、西中学校及び茂原市にある県立長生高校、茂原市総合市民センターなどで交流している様子の紹介がありました。

教育グループを担当した阿部運営委員からは、Waukesha County Technical College元学長等3名の方が千葉市にある神田外語大学、県立保健医療大学の仁戸名キャンパス及び幕張本校舎、IES Abroad 東京オフィス、千葉大学国際教育センターで交流している様子の紹介がありました。

科学・技術グループを担当した森山運営委員長からは、UW Milwaukee都市農業・食品研究所ディレクター等2名の方が柏市にある千葉大学環境健康フィールド科学センターや(株)みらいの植物工場、野田市にあるキッコーマン野田工場、香取市にある和郷園で交流している様子の紹介がありました。



高柳常務理事



田邊理事



司会の加瀬運営委員



交流会の様子

最後のプログラムでは、本年8月離任する5名のALTの皆さんから自己紹介と今後の計画のショートスピーチがあった後、それぞれ趣向を凝らしたパフォーマンスが披露されました。これまでの日本との繋がりをパワーポイントで紹介、三線の演奏、ギターの弾き語り、歌の伴奏にギターとプラスチックカップを使用する意外性のあるパフォーマンスに会場は大いに盛り上がりました。(※詳細は2ページに掲載)

なお、離任後は、小学校の先生になる人、中国の大学で英語を教える人、ニュージーランドへ旅に出る人など様々で、今後のご活躍を期待したいと思います。

交流会  
パート  
2

6月6日(土)の交流会では、本年8月に離任する5人のALTが多彩なパフォーマンスを披露し、会場を大いに盛り上げてくれました。また、皆さんに、日本に来て印象に残ったことなどをお尋ねしました。

## パフォーマンス



## Alexander Foxcroft-Knop (松戸国際高校)

高校生だった1998年に、ウイスコンシン シンフォニー オーケストラの一員として初来日。スクリーンに写真を映しながら、日本で経験したことや思いを語っていただきました。

Rachel Wang  
(土気高校)

習い始めて1年の三線で、沖縄民謡“島唄”を演奏。会場からは手拍子に加え、唄声も。会場は一気に盛り上がりました。

James Weber  
(松戸国際高校、  
薬園台高校)

さすがJamesさん。日本語での弾き語りは、福山雅治を彷彿させるとの声が会場から聞こえるほど。心にしみる歌声に聴衆は魅了されました。

左からMary Johnson (成田国際高校)、  
James Weber, Kate Johnson (東金高校)

Kateさんがプラスチックカップでリズムを刻み、Jamesさんがギターでメロディを弾き、Maryさんが歌う見事なコラボレーション。Maryさんのさわやかな歌声が印象に残りました。

## インタビュー

## ① アメリカに帰ってからも作ってみたい日本の料理はありますか？

- ♥ 寿司
- ♥ 寿司、うなぎ
- ♥ 手巻き寿司、焼肉
- ♥ 寿司、刺身などのシーフード
- ♥ お茶、カレー(簡単だから)

## ② 印象に残った日本のお菓子はありますか？

- ♥ 全部のお菓子
- ♥ イチゴ大福、白玉、抹茶チョコ、抹茶アイス
- ♥ 焼きいも
- ♥ 柿ピー
- ♥ あんこだったら何でも

## ③ 印象に残った場所はどこですか？

- ♥ 鎌倉、成田
- ♥ 成田山(お正月に行った)、鋸山、九十九里(海)、昭和の森
- ♥ 鋸山、鎌倉、奈良(大仏が好きだから)
- ♥ 富士山、熊本
- ♥ 房総半島(新鮮で綺麗で、日本のどこよりも素晴らしい)、九州の温泉(黒川温泉)

## ⑤ CWAが行ったALTとの交流事業でよかったものはなんですか？

※この質問については交流事業に積極的に参加したALTに訊いてみました。

- ♥ Thanksgiving Partyが一番よかった。アメリカでは家族みんなで祝うものなので、CWAの皆さんを日本の家族だと思って楽しみました。

## ④ 来る前と来た後で千葉県の印象は変わりましたか？

※この質問には無理があったようで、ALTの皆さんが日本に来る前、千葉県についての情報は全くなかったようです。千葉県に来て暮らしてみて、よさそうだなあ、いい所だなあと思ったのが実情のようです。

# 行ってみよう ウィスコンシン州

vol. 10



キッコーマン食品株式会社  
執行役員 商品開発本部長  
**辻 亮平**さん

昨年9月、キッコーマン・ウィスコンシン工場での赴任を終え、日本に帰国しました。折しも季節は夏、緑豊かで活気に満ち溢れたウィスコンシンの情景が思い出されます。今回は、森と湖に囲まれたウィスコンシン州北部の夏を主にご紹介します。

## 夏は北へ向かう？

「夏の休暇はどこに行こう？」折角のアメリカ生活だからと、全米各地の観光地を考えていた時、ふと同僚のアメリカ人に質問をしたのがきっかけでした。「ウィスコンシンでは、夏の旅行は何故か北へ向かう習性があるんだよな」とのこと。そこで、地図を抜けてみると、北部は深い緑色で染めつくされていることに気が付きました。それからというもの、ウィスコンシン北部に魅了され繰り返し訪れることになりました。

## A Northwoods Wisconsin

北部の5つのCounty(郡)がNorthwoodsと呼ばれている地域です。大小の湖は3,200余り、国立・州立森林は50万エーカーもあり、自然を満喫出来ます。

シカゴの空港から5時間程、ウィスコンシン州都マディソンから3時間半程車を走らせるとMinocquaへ着きます。小さいながらリゾートの中心地であるこの街には多くの施設が整備され、綺麗なたづまいが印象的です。初めてNorthwoodsを訪れる時はMinocquaを拠点とするのも良いですが、やはり醍醐味は湖の畔にあるロッジを1週間単位でレンタルしたり、キャンプをすることでしょう。

湖にボートを浮かべての釣り、モーターボートでの疾走(釣人にはかなり迷惑な状況ですが…)と浮き輪を引っ張ってもらう子供たちの歓声、そんな湖でのアクティビティーが満載です。因みにボートはロッジで滞在期間中レンタルすることもできます。そして、夜は当然、バーベキューやキャンプファイヤですね。オーナーがサービスで火を起こしてくれます。

近隣をドライブすると、豊かな森林が魅力的です。ミルウォーキーと札幌がほぼ同じ緯度で、Northwoodsは樺太最南端程の位置にあります。植生はブナ・ナラ・松が主体となりウィスコンシン南部とは違う美しさです。五大湖といえばミシガン湖の印象が強いウィスコンシンですが、Minocquaから1時間程更に北に走るとスペリオール湖に到着します。ただ、風景はミシガン湖同様、海のように大きいという印象で同じかもしれません。



NorthwoodsにあるBooth Lake(ロッジから望む湖)

## B Brule River

川下りや溪流釣りが好きな方にお勧めなのが、Wisconsinのトラウト釣りのメッカとも言えるBrule Riverです。ミネソタ州との州境に近いウィスコンシン北西部を南から北へ流れスペリオール湖に注いでいます。秋には産卵のために川を上ってくる大型のサーモンやトラウトを狙う釣人で混み合うようです。カヌーやカヤックを上流でレンタルして下流で乗り捨てることのできるのですが、川下りと釣りの両方を楽しんだのも良い思い出となっています。



## C Door County

ウィスコンシンの東側、ミシガン湖に角のように突き出した半島がDoor Countyです。ミルウォーキーから北へ車で進むこと2時間半余り、入り口に位置するSturgeon Bayに着きます。

シカゴとウィスコンシンからの代表的な旅行先で、街々はよく整備されているのも頷けます。北欧系の移民が多くスウェーデンレストランで食を楽しみ、ミシガン湖に囲まれた美しい自然を堪能できます。その紅葉は、深い赤と鮮やかな黄色とのコントラストが絶妙で、ウィスコンシンで経験した中で最も美しいものでした。

ウィスコンシンへ今度行く際は、ちょっと北まで足を延ばしてみると新しい発見があるかもしれません。

# 国際フェスタCHIBAに出展

## ～ウィスコンシンのソーセージでウィスコンシン州を紹介～

5月24日(日)、神田外語大学(千葉市美浜区)を会場に国際フェスタCHIBAが開催されました。今年の国際フェスタCHIBAは、一昨年と同様、神田外語大学CUP(=Create Universal Peace)が主催する第11回幕張チャリティ・フリーマーケット(通称「幕チャリ」)と同時開催で、多くの来場者が予想されました。

朝、水たまりの残る中、会場へと向かいました。開場時刻が近づくと太陽が燦々と照り、やがて、会場は所狭しと、フリーマーケットの店がならび、商品を目当てに、学生、外国人及び家族連れなどが訪れ、会場は活気づいてきました。

幕チャリは、大学生らしく社会問題に目を向けたディスカッションがあったり、中南米やヨーロッパからの留学生による民族音楽パフォーマンスがあったりと、催しが多彩で、多くの人が楽しんでいました。

国際フェスタCHIBAの出展ブースエリアは、幕チャリの会場である広場と1号館の間にあるスペースに設置されたテントと1号館内の教室にあり、29の国際交流・協力団体がフェアトレード商品や飲食の販売などをはじめ、それぞれの活動内容の展示・紹介をしました。



ホットドッグの売れ行きは絶好調



売り込みに気合十分



長蛇の列にソーセージを焼くのも大忙し



神田外語大学の学生さんからウィスコンシンについて質問

千葉ウィスコンシン協会(CWA)のブースは、ウィスコンシン州と関連のあるソーセージの美味しさをアピールし、千葉県とウィスコンシン州の姉妹交流に関心を持ってもらおうと、ジョンソンヴィル社にご協力をいただき、ソーセージを挟んだホットドッグ(レリッシュ付き)販売に力を注ぐ一方で、パネル展示とPRチラシの配布で、CWAの活動を紹介しました。

ホットドッグ販売に関しては、昨年に引き続きジョンソンヴィル社の齋藤さんの協力を得て、一昨年、昨年を上回る成果を上げることが出来ました。

また、ウィスコンシン州出身で現在、県内の学校で外国語指導助手をされている方々が、強力な助っ人として、CWAの法被を着て、“Get your hot dogs!” “Would you like hot dogs?”と呼びかけ、日焼けもなんのその、大活躍してくれました。

今年の国際フェスタCHIBAはお天気にも恵まれ大成功でした。

このような機会がありましたら、また、会員の皆様のネットワーク、チームワークで乗り切っていきたいと思っています。

## ★平成27年度理事会

5月19日(火)、ホテルポートプラザちば(千葉市中央区)において、平成27年度理事会を開催しました。理事8名(うち代理1名)、監事2名が出席し、特別顧問である森田健作知事にご出席いただきました。

まず、茂木友三郎会長から「千葉県がウイスコンシン州との姉妹提携を始めてから25周年という節目の年を迎え、ウイスコンシン州との積極的な交流が推進され、現在では様々な分野において活発な交流が展開されている」との発言がありました。また、続けて森田健作知事は、かつてウイスコンシン州を訪れた時の印象を語りながら、「一つ一つの縁が、一つ一つの交流が、より一層日本とアメリカを近づけ、そして私たちの親近感が一步一步、より一層増すのではないかとご挨拶がありました。

理事会では、26年度事業報告及び収入・支出決算、27年度事業計画(案)及び収入・支出予算(案)等、5つの議題が審議され、総会に付議されることになりました。

審議終了後、ウイスコンシン州との交流状況等について、事務局及び県国際課長から報告がありました。なお、理事会での意見交換の内容(抜粋)を下欄で紹介します。



## ★平成27年度定期総会

6月6日(土)、ホテルプラザ菜の花(千葉市中央区)において、平成27年度定期総会が開催され、23名の正会員が出席しました(委任状提出は50通)。

冒頭、赤田副会長が挨拶され、「当協会は設立して今年で12年目を迎え、これまでウイスコンシン州に千葉県をアピールし、ウイスコンシン州を千葉県民にアピールしてきた。今後とも当協会の更なる発展のため、ご理解とご支援をお願いしたい」と述べました。

その後、会員の鹿島春海さんを議長として、26年度の事業報告及び収入・支出決算、27年度の事業計画(案)及び収入・支出予算(案)、理事・監事の選任(案)について審議が行われ、全て承認されました。



### 理事会での意見交換の内容(抜粋)

- 今年度は茂原市民の派遣が予定されている。日常的な交流活動が自治体中心で行われ大いに歓迎すべきことだ。どんどん自治体の方に名乗りを上げていただきたい。
- オーケストラの派遣に当たっては、タイミング、相手方のニーズ、しっかりした指揮者の3つが大事であることが分かってきた。
- CWAは運営委員の地道なボランティア活動に支えられており感謝している。CCBでは東京オリンピック・パラリンピックを控えて、民間レベルでの交流も含めて様々な国際交流を行っていく。
- 千葉県の高校生は羨ましい。青少年の時にアメリカなどに行ったり、日本で交流する機会があることはいいことだ。より多くの人や学生に機会が広がるのが大切だ。
- 大学は国際化の時代を迎え、どの大学でも海外の大学との交流を重要視している。昨年度アメリカで医療系の専門職を育成する大学の先生が県立保健医療大学に来られたので、交流をさらに深めたい。
- 東大では柏の葉キャンパスを研究の場として、また国際化を一層充実させていくことになった。昨今大学はどこも国際化に注目している。ネットワークづくりに興味を持っている。
- 本県には、既に延べ258名のALTが来ている。今年度15名の方々も県立高校にいて、特にウイスコンシン州からのALTは評価が高く、今後とも積極的に受入れたい。
- 中小企業の海外での事業展開がうまくいくケースを見ると、リーダーの方が若い時に何らかの形で海外との交流があった方が非常に多い。今学生を中心にウイスコンシン州との交流に取り組まれているが、将来千葉の国際化の大きな原動力になる。
- 最近イタリアに行って、改めて日本は治安もよく、素晴らしい国だと思った。ローマは思ったより綺麗ではなかった。東京オリンピック・パラリンピックに向けて、清潔感、おもてなしの心、クールジャパンに磨きをかけて世界の方々を迎えるのが大切だ。

## 平成27年度事業計画

### [事業方針]

前年度までの事業実績をもとに、さらに多くの方に Wisconsin 州の魅力を知っていただけるよう、各分野の事業内容のより一層の充実を図ってまいります。

### [事業内容]

- 定例会の開催
  - ・理事会、総会 各1回
  - ・運営委員会 原則として毎月第二土曜日に開催、委員会の前に各部会を開催
- Wisconsin 州友好使節団の派遣
  - ・派遣時期：平成27年10月24日(土)～11月1日(日)予定
  - ・派遣団員数：20名予定
- 会員等交流事業の開催
  - ・交流会&Farewell Party
  - ・太巻き寿司で新任ALTを歓迎する会
  - ・食文化交流のつどい(Thanksgiving Party with ALTs)
- CWAの活動及びWisconsin 州に関する広報事業
  - ・CWA NEWSの発行(3回)
  - ・CWAホームページによる各種情報提供
  - ・各種イベントへの参加及び情報収集

## 平成27年度 収入・支出予算

### 1 収入の部

単位:千円

科目	27年度(A)	26年度(B)	A-B	備考
会費	600	600	0	
補助金	1,150	1,150	0	
県運営費補助	150	150	0	
県事業費補助	1,000	1,000	0	
交流事業等参加費	2,125	430	1,695	交流事業等参加費
繰越金	914	720	194	
計	4,789	2,900	1,889	

### 2 支出の部

単位:千円

科目	27年度(A)	26年度(B)	A-B	備考
運営費	165	165	0	印刷費、消耗品費等
事業費	3,903	2,457	1,446	
会議費	152	52	100	理事会、総会
友好使節団派遣・受入事業	3,120	1,740	1,380	派遣旅費、報告書等
会員等交流事業	266	310	△44	交流会経費
広報事業	365	355	10	機関誌発行 ホームページ管理費等
予備費	721	278	443	
計	4,789	2,900	1,889	

## 平成27年度千葉Wisconsin協会の運営ボランティア

### [運営スタッフ]

派遣・受入事業部会	会員等交流事業部会	広報部会	事務局
(アドバイザー) 野木 義之	大浦 京子 ○小川 鉄次 三橋さなえ 山崎 静江	石井 崇子 (副委員長) 大原美保子 ○宮崎 忠夫	笹生 健司 慶児 聡子
(委員長) 森山 茂男	○青木 靖子 阿部 照夫 安藤 忠男 浅沼 明夫 加瀬 亮二		

○印は部会長

### [イベントスタッフ]

角田トミ子 榊田 直美 広瀬 紀子
-------------------------

## CWA 入会のご案内

【会費】(2015年5月1日現在/個人104名・団体16団体・賛助3団体)

- 1 個人会員 2,000円
- 2 団体会員 10,000円
- 3 賛助会員 20,000円(1口)(※何口でも可)

【事業内容】

- 1 Wisconsin 州との姉妹交流事業(派遣・受入)
- 2 会員等交流事業
- 3 Wisconsin 州に関する情報収集とその発信
- 4 地域の国際交流事業への参加

【特典】

- ☆ 会報(CWA NEWS)の発行
- ☆ Wisconsin 州との交流イベントの企画運営に参加
- ☆ 交流イベントのご案内
- ☆ Wisconsin 州内の団体等との交流をバックアップ

【会費納入方法】

銀行振込(ゆうちょ銀行・千葉銀行)または郵便振替  
※詳しくは下記までお問い合わせください。

【お問い合わせ先】

電話 043-223-2394(千葉県総合企画部国際課内)

### 【編集後記】

今年は千葉県が Wisconsin 州と姉妹提携を始めてから 25 周年という節目の年です。CWA ではこれまでの交流で学んだノウハウ等をこれからの事業展開に活かしてまいります。今年の交流会では ALT に大活躍していただきましたが、今後も ALT との交流事業を企画していきますので多くの方の参加をお待ちしています。

発行所：千葉 Wisconsin 協会

発行人：森山茂男 編集：広報部会

<http://chiba-wisconsin.net/>

〒261-7114 千葉市美浜区中瀬2-6 WBGマリブイースト14階

(公財)ちば国際コンベンションビル内

\*電話でのお問い合わせ ☎043-223-2394(千葉県国際課内)